

科目名	日本語教育文法 I (概論)
授業の目標・ねらい	文法の教え方をめぐっては様々な議論が存在しますが、少なくとも教師は文法に関する知識を十分に整理しておく必要があります。また、一般に学習者は文法的正しさにとどまらない、より自然で良好なコミュニケーションに寄与する日本語を求めています。実はそれを支える知識も文法の射程に入る部分が少なくありません。本授業では、文法の基礎知識もできるだけ扱いますが、それにとどまらず、学習者が必要とする情報は何かを考え、「日本語教育のための文法」という発想を具体的にイメージしていただく機会としたいです。
授業内容・授業方法	例文の検討などを通じて、基礎的な文法概念を学びます。また、学習者が産出しがちな文について、問題点を検討し、どのような知識が必要となるかを考え、日本語を客観的に分析し、教育に役立てる視点を養います。状況によって、ペアやグループでのディスカッションの機会も設けます。
予習・復習	日常の会話から2～3文を書き留めてみて、その文を作るのにどのような知識が必要か検討してみてください。授業内でお伝えします。
使用テキスト	
参考書等	
講師名	小井亜津子
所属	
研究分野	日本語教育・日本語学
講師紹介	主に日本語教育のための文法を研究しています。最近では国際化の観点からの日本語論についても関心を強めています。中国での日本語教育経験があります。